

## 工学部第3年次編入学試験 募集単位（学科等）のアドミッション・ポリシー

### 工学部第三類（応用化学・生物工学・化学工学系）

#### 1 求める学生像

本類が編成している応用化学プログラム、生物工学プログラム及び化学工学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下のような学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、高等専門学校等での基礎的・基本的な知識を広く習得すると共に、本類各プログラムのカリキュラム・ポリシーに適応するために理科(化学・物理・生物)、数学、外国語に高い学力を有する人
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力については、様々な知識の中から適切なものを選択・結合し、課題に対して多面的、創造的に取り組み、その過程や結論を相手に分かりやすく伝えることのできる人、又はこれらの能力を習得することに積極的な人
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、集団活動等においてリーダーシップを発揮できる人、又は科学技術に強い関心があり、将来、下記のような持続可能な社会づくりに必要な開発研究等に関して広く社会で活躍することを希望する人
  - ・次世代の再生可能エネルギー技術や資源・エネルギーの有効利用技術、環境保全に関する技術の開発
  - ・人類の生活を豊かにする新しい機能材料や化学物質の開発
  - ・動植物・微生物を利用した新しいバイオテクノロジーの開発
  - ・医薬・食品・機能性材料等の製造に関わる新しいプロセス技術の開発

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

各高等専門学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学編入学後の勉学に支障をきたさないように履修していることに加え、特に工学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学、理科（化学・物理）、英語に関して十分理解していることが望まれます。

また、第3年次の入学後に応用化学・生物工学・化学工学分野の幅広い基礎学力を培い、新技術を通じて人と社会のために働く高度専門技術者になれる学生、又は大学院に進学し当分野の先進的な研究者や専門家になれる学生を求めています。

#### 2 入学者選抜の基本方針

##### 【学部第3年次編入学試験】

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し、本類のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、勉学に対する意欲・志向についての質問及び数学、専門（化学又は生化学）に関する口頭試問を課し、面接・成績証明書及び外部英語検定試験の成績を評価し、総合成績をA, B, C, Dの4段階評価により評価します。